

# 第 132 回東邦医学会例会プログラム

平成 20 年 6 月 12 日(木) 午後 1 時 ~ 7 時 45 分

平成 20 年 6 月 13 日(金) 午後 1 時 ~ 6 時 20 分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5号館 B1)

6月12日(木)

開会の辞 \_\_\_\_\_ 微生物・感染症学教授 山口恵三

## A. 大学院学生研究発表

(発表:各 10 分, 討論:各 5 分)

**座長: 森田峰人教授**(大森産科婦人科)1~3 席 (1:00-1:45)

1. 形状記憶合金製尿道ステント(MemokathR)による新たな治療法の開発  
高杉啓一郎(外科系), 指導教授:石井延久教授(泌尿器科)
2. 前立腺肥大症に対する新しい術式(ホルミウムレーザー前立腺核出術)  
大平 直(外科系), 指導教授:石井延久教授(泌尿器科)
3. HPSA 測定による前立腺癌内分泌療法の新たな治療戦略  
山辺史人(外科系), 指導教授:石井延久教授(泌尿器科)

**座長: 久布白兼行教授**(大橋産科婦人科)4~6 席(1:45-2:30)

4. 月経前症候群におけるエストロゲンとセロトニンの相関について  
菊地宏美(機能系), 指導教授:有田秀穂教授(統合生理学)
5. マウス初期胚における培養環境がエピジェネティクスに及ぼす影響  
福田雄介(外科系), 指導教授:森田峰人教授(大森産科婦人科)
6. Vitrification 法により凍結融解したマウス胚盤胞の透明帯の走査型電子顕微鏡的観察  
北村 衛(外科系), 指導教授:森田峰人教授(大森産科婦人科)

**座長: 垣内史堂教授**(免疫学)7~9 席(2:30-3:15)

7. p38 MAP kinase 阻害剤によるマウス神経幹細胞増殖活性の増強  
佐藤健一郎(外科系), 指導教授:岩淵 聡教授(第2脳神経外科)
8. 実験的自己免疫性神経炎における sildenafil の効果  
久手堅 司(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
9. 脊髄神経結紮マウスにおける神経因性疼痛の発現と脊髄後角メカニズムの関与  
守本慎一(機能系), 指導教授:水流弘通教授(薬理学)

**座長: 清木義勝教授**(第1脳神経外科)10~12 席(3:15-4:00)

10. 成体ラット運動ニューロン損傷後に出現する内在性神経前駆細胞の  
FGF<sub>2</sub> 組み換えアデノウイルスベクターによる誘導  
高澤隆紀(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
11. 放線冠微小梗塞の局在と症候の検討  
長岡哲郎(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
12. 純粋構音障害を呈する脳梗塞, MRI における病巣の検討  
佐藤龍太(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)

**座長: 館田一博准教授**(微生物・感染症学)13~15 席(4:00-4:45)

13. 日本人ウイルソン病症例に対する遺伝子診断の方略  
中村浩章(内科系), 指導教授:佐地 勉教授(第1小児科)

14. 中枢神経カンジダ症の病理学的研究

中山晴雄(外科系), 指導教授: 岩淵 聡教授(第2脳神経外科)

15. 初発うつ病エピソードの未治療期間と受診を遅らせる因子の検討

長谷川千絵(内科系), 指導教授: 水野雅文教授(精神神経科)

**座長: 吉田正己教授**(佐倉皮膚科) 16~18席(4:45-5:30)

16. アディポネクチンによる関節リウマチ滑膜細胞からの IL-8 産生の誘導

北原加奈子(機能系), 指導教授: 垣内史堂教授(免疫学)

17. 皮膚創傷治癒における bFGF による SMA の発現抑制と線維芽細胞の脱分化

石黒芝輝(形態系), 指導教授: 石井壽晴教授(病理学)

18. ケロイドにおける MMPs, TIMPs の発現異常とその病態関与

中村りさ(外科系), 指導教授: 丸山 優教授(形成外科)

**座長: 杉 薫教授**(大橋循環器内科) 19~21席(5:30-6:15)

19. 心臓非同期胸部 CT での両心室径と心臓 MRI による両心機能の相関

椎貝 勝(内科系), 指導教授: 山崎純一教授(大森循環器内科)

20. 末梢循環不全における経皮的二酸化炭素モニタの有用性

田中祥子(外科系), 指導教授: 落合亮一教授(第1麻酔科)

21. 軽負荷サイクリング運動における心臓 - 呼吸および運動リズム連関と VO<sub>2</sub> コストの関係

田島多恵子(機能系), 指導教授: 室 増男教授(体育学)

**座長: 川合眞一教授**(大森膠原病科) 22~24席(6:15-7:00)

22. 血中一酸化炭素濃度は川崎病ガンマグロブリン不応例の早期検出に有用である

寺田江里(内科系), 指導教授: 佐地 勉教授(第1小児科)

23. 絹フィブロインスポンジの孔径が再生軟骨の組織形成に及ぼす影響

川上雅弘(外科系), 指導教授: 勝呂 徹教授(第1整形外科)

24. -リン酸三カルシウム多孔質中空球状粒子混和骨ペーストの作製と評価

池谷昌道(外科系), 指導教授: 水谷一裕教授(第2整形外科)

**座長: 山口恵三教授**(微生物・感染症学) 25~27席(7:00-7:45)

25. 胃癌のリンパ節転移における癌細胞浸潤関連蛋白発現と脈管侵襲の意義

鎌田 至(内科系), 指導教授: 五十嵐良典教授(大森消化器内科)

26. 水晶体の形成および加齢に伴う糖脂質の質的量的変動

秦 桂子(外科系), 指導教授: 松橋正和教授(第1眼科)

27. 血中 VLDL - トリグリセライド直接測定法の応用

小島正人(内科系), 指導教授: 芳野 原教授(大森糖・代内)

6月13日(金)

**当番教室: 社会医学講座 公衆衛生学 / 医療政策・経営科学, 内科学講座(大森)神経内科**

**B. 一般講演**

**座長: 高松 研教授**(細胞生理学) 1~3席(1:00-1:27)

1. 東邦大学医学部医学教育研究会(TOHO-WS)で盛り上がった教育への熱意は持続したか(7分)

並木 温, 松橋正和, 佐藤二美, 岸 太一, 藤代健太郎,  
坪井康次, 高松 研(教育委員会)

2. 共用試験 OSCE の事前学習として DVD 視聴は診察手技習得に好影響を与えたか(7分)

藤代健太郎, 高松 研, 杉 薫, 坪井康次, 松橋正和(教育開発室)

3. 東邦大学におけるがんプロフェッショナル養成プランの取り組み(7分)  
菊池由宣,松崎淳人,中野弘一(卒後臨研/生涯教育セン)  
**座長:長谷川友紀教授**(医療政策・経営科学) 4~5席(1:27-1:45)
4. 高齢者における小うつ病エピソードの大うつ病既往からみた分類(7分)  
井原一成(公衆衛生)
5. 裁判例を通して知る小児科医に求められる義務と医療水準(7分)  
羽賀洋一(小児)
- 座長:清木義勝教授**(第1脳神経外科)6席(1:45-1:54)
6. 小脳血管芽腫に破裂脳動脈瘤を伴った1例(7分)  
植草啓之,森岡暁子,榊田博之,羽賀大輔,近藤康介,原田直幸,根本匡章,後藤昌三,  
周郷延雄,清木義勝(1脳),本多 満(救命セン),羽鳥 努(病院病理)  
**座長:渡邊正志准教授**(一般・消化器外科)7~8席(1:54-2:12)
7. 佐倉病院外科における緩和医療の実践(7分)  
森山彩子,長島 誠,杉下雄為,高木隆一,瓜田 祐,吉田 豊,田中 宏,二本柳康博,  
大城 充,木下敬弘,朴 英進,岡住慎一,加藤良二(佐倉外科)
8. FDG-PET の臨床的有用性(7分)  
福井暁子,関谷秀樹,渡邊正紘,森村 真,原田光佑,工藤泰一(口外)  
**座長:杉本元信教授**(総合診療・急病科)9~10席(2:12-2:30)
9. 当総合診療・急病センター内科における保険審査査定率の推移と  
査定率減少への取り組み(7分)  
渡辺周治,原 規子,石井孝政,加藤博人,日毛和男,瓜田純久,中西員茂,杉本元信(総診)
10. スギ花粉症の保存的および外科的治療(7分)  
松野栄雄,安田真美子,小林真由美,松島康二,八十島唯幸,枝松秀雄(1耳)

### C. 平成 19 年度プロジェクト研究報告

- 座長:杉本元信教授**(総合診療・急病科)11席(2:30-2:40)
11. 糖尿病における糖質代謝の研究(8分)  
前田 正,渡辺周治(総診)
- 座長:宮崎修一准教授**(微生物・感染症学)12~14席(2:40-3:10)
12. マウス肺炎球菌性肺炎における疾患感受性に関わる遺伝子座の解析(8分)  
木村聡一郎(微生物・感染),田邊雅章(佐倉内科)
13. bFGF による心筋リモデリングに対する線維化抑制の機序(8分)  
鈴木健也,久武真二(大森循内)
14. 関節リウマチの病態形成におけるアディポカインの役割(8分)  
北原加奈子(免疫),楠 芳恵,吉野 匠,田中(松本)菜穂子(大森膠原病)
- 座長:小林正明講師**(細胞生理学)15~17席(3:10-3:40)
15. ペダリング運動が脳波と脳血流に及ぼす影響:セロトニン神経系の役割(8分)  
麓 正樹,于 新軍(統合生理)
16. 自閉症モデルラットにおけるストレスに対する不安行動と中脳ドパミン神経の関係(8分)  
中谷康司,関 由成(統合生理)
17. 中枢神経カンジダ症の病理学的研究(8分)  
中山晴雄(2脳),大久保陽一郎,篠崎 稔(病院病理)

**座長:森田峰人教授 (大森産科婦人科) 18 席 (3:40-3:50)**

18. 妊孕能温存を目指したヒストン脱アセチル化酵素阻害剤による  
絨毛性疾患への新しい治療戦略 (8 分)

太田邦明, 大路斐子 (大森産婦)

#### D. 特別講演

**座長:森田峰人教授 (大森産科婦人科) 19 席 (3:50-4:20)**

19. 多嚢胞性卵巣症候群にみる Bioavailable testosterone (30 分)

佐倉産科婦人科学講座教授 木下俊彦

**座長:井原一成講師 (公衆衛生学) 20 席 (4:20-4:50)**

20. 日本における PTSD 診断をめぐる訴訟の動向 (30 分)

佐倉精神神経医学研究室教授 黒木直夫

### シンポジウム (4:50-6:20)

企画・担当: 社会医学講座 公衆衛生学 / 医療政策・経営科学, 内科学講座 (大森) 神経内科

## 脳血管疾患の現状

**司会: 岩崎泰雄教授 (大森神内)**

1. 脳血管障害の臨床 (15 分) 岩本康之介 (大森神内)
2. 単独手麻痺を呈した脳卒中患者の臨床・放射線学的検討 (15 分) 伊藤裕乃 (大森神内)
3. 地域医療計画・医療費適正化計画の中の脳卒中 (15 分) 松本邦愛 (医療政策・経営科学)
4. DPC データからみた脳梗塞治療の現状 (15 分) 北澤健文 (公衆衛生学)

ディスカッション (30 分)

閉会の辞 \_\_\_\_\_ 内科学講座 (大森) 神経内科教授 岩崎泰雄

注1) 大学院学生研究発表, 一般講演, プロジェクト研究報告の演者の先生は, 必ず例会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400 字程度)と「\*Keywords」(英語 3 語以内)を出力紙とデータ (FD・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail 添付でお送りください (E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。\* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。

2) 企画講演の先生は, 例会当日より 4 週間以内に 3200 字程度に総説としてまとめて提出してください。

3) 特別講演の先生は, 例会当日より 4 週間以内に 4000 字程度にご講演内容をまとめて提出してください。注: 1 ~ 3 と東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2, 3 につきましては, 詳細を受付におたずねください。